

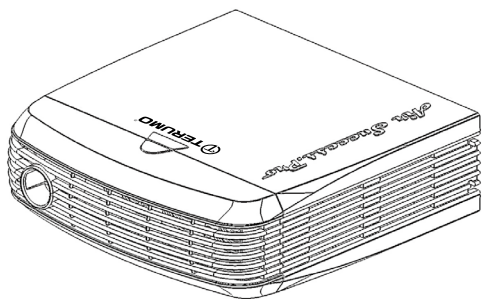
Air Success Pro

イオン消臭機 エアーサクセス プロ

このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 ご使用前に、この取扱説明書を良くお読みください。
 お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。
 取扱説明書は保証書付きになっています。保証書は「お買上げ日」、
 「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受取ください。

目次

はじめに	1
1. 安全にお使いいただくために	1
2. 各部名称及び内容物	6
3. ご使用の準備	7
3-1. 本体をお部屋の水平な場所に置く	7
3-2. アースの接続	8
3-3. ホースの接続 (ゴミ箱等の直接消臭の場合のみ)	9
3-4. ACアダプターの接続	10
4. 操作方法	11
4-1. 運転方法	11
4-2. 停止方法	11
5. お手入れ	12
5-1. 電極のクリーニング	12
5-2. ほこり・汚れ等の除去	15
5-3. 定期点検	15
6. 故障かなと思ったら	16
7. 仕様	17
8. 保証とアフターサービス	18
製品保証書	19



本製品は日本国内向け製品で、国外での使用はできません。

This product is designed for use in Japan only. It cannot be used in any other country.

はじめに

1. 安全にお使い
いただくために

2. 各部の名称
及び内容物

3. ご使用の準備

4. 操作方法

5. お手入れ

7. 6. 故障かな
と思ったら

8. 保証と
アフターサービス

はじめに

エアーサクセス プロは、強力イオンでお部屋の除菌・消臭をする商品です。

誤った使用をするとオゾンの酸化作用により、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。

ご使用前に必ず、本取扱説明書をお読みいただき、記載内容をお守りの上で正しくご使用ください。

また、お読みになった後はすぐに見られるように必ず保管してください。

1. 安全にお使いいただくために

本取扱説明書の記載に従わない場合、「人身事故または装置の破損等」に至る可能性があります。

次の注意事項を熟読し、本取扱説明書の内容を充分ご理解の上で、本製品をご使用ください。

① 安全のための注意事項を守る

本説明書に記載されている警告及び注意事項をよくお読みください。

② 定期的に点検をおこなう

本説明書に記載されている内容に従い、必ず定期点検を実施してください。



③ 故障及び異常があったら使用しない

お買上げ販売店または総販売元までお問い合わせください。



④ 警告及び注意表示の意味

- お使いになる人や他の人への危害、財産等への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示を無視して誤った使用をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

 警告	重症や死亡の可能性が想定される内容を示す項目です。
 注意	人が損害を負ったり、物的損害が想定される内容を示す項目です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分して説明しています。

	「してはならないこと」を表しています。
	「しなくてはならないこと（強制）」を表しています。



警告

ご使用条件

下記の環境にて使用する。

誤った環境で使用すると、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。下記の環境であれば、24時間の連続使用が可能です。



4.5 畳以上（天井高さ：2m 以上）の室内で使用する。



「吹き出し口」から 50cm 以上離れて使用する。



「ホース」をくわえたり、直接吸い込まない。



警告



異常時は、電源を切りコンセントから AC アダプターを抜く。
感電や火災の原因になります。
異常がある場合は、お買上げ販売店または総販売元にご連絡ください。



分解や改造等をしない。
故障や感電の原因になります。



子供の手の届く所での使用はしない。
ケガや感電の原因になります。



AC アダプターや DC プラグは、奥までしっかりと差し込む。
感電や火災等の原因になります。



AC アダプターについて、下記の取り扱いはしない。
火災や感電等の可能性があり大変危険です。

- 電線コードが痛んだ状態で使用しない
- 付属の「AC アダプター」以外を使用しない
- 指定電源（電圧／周波数）以外では使用しない
- コンセントや DC プラグの差し込みがゆるいときは使用しない



**本製品からの吹き出しは直接吸い込まない。ホース（付属品）をくわえない。
また、人（ペット）や電気機器に直接吹き付けない。**

オゾンの酸化作用により、人体やペットへの危害、財産等への損害を与える可能性があります。



下記の場所には設置しない。

火災・爆発・感電・ケガ・故障等の原因となり大変危険です。

- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所
- 薬品や可燃性ガス等が存在する所
- 水蒸気のアたる所や湿度の高い所
- 「ほこりの多い場所」、「燃えやすい物」の近く
- 水のかかる場所
- 油煙の多い場所
- 吹き出しが直接、人やペットや電気機器にかかる場所
- 屋外



下記取り扱いの禁止

感電・故障・火災等の原因となり大変危険です。

- 「本体内部」に棒などの細いものを差し込まない
- 濡れた手で、本製品（ACアダプター含む）に触れない
- 「吹き出し口」や「装置の開口部」等には、異物を入れない
- 本製品（ACアダプター含む）への水拭き・水かけ等、水に濡らさない



お手入れは、必ず電源を切り、「ACアダプター」をコンセントから外してからおこなう。
「フロントカバー」の取り外しで電源が切れますが、必ず「本体背面の電源スイッチ」を切り「ACアダプター」をコンセントから外してからお手入れをしてください。感電の原因になります。



電極プレートは、完全に乾燥させてから、本体にセットする。

感電・漏電・故障・発火等の原因になります。



電源コードやアース線に無理な曲げ・ねじり・引っ張り等を与えない。

電源コードやアース線に重いものを載せたり、挟み込んだり、過度な負荷を与えない。
電源コードやアース線に過度な負荷を与えたまま、あるいは電源コードやアース線が破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。



お部屋の除菌・消臭以外の事には、使用しない。

事故等の危険があります。



異常がなくても、2～3年ごとに点検をしてください（長年のご使用に注意）。

点検は販売店にご依頼ください。



ペットを飼育している場合は、尿のかからない所で使用してください。



「アース線」の末端は、「ガス管」、「電話用アース」、「避雷針」、「水道管や蛇口」等に接続しない。



故障及び異常（電源ランプの異常も含む）があったら使用しない。

注意



付属の AC アダプター以外は使用しない。



AC アダプターは、「AC アダプターのプラグ本体」を持って引き抜く。
電源コードを引っ張ると断線等が発生し、感電・火災・故障の原因になります。



使用しない時は電源を切り、「AC アダプター」をコンセントから抜き、小さなお子様の手の届かない所に保管する。
火災・感電・漏電・火傷等の原因になります。



お手入れの際、本体内部の針に注意する。
「フロントカバー」を開けると、本体から針電極が出ています。
指などを刺さないように気を付けてください。ケガ・故障の原因になります。



直射日光の当たる場所に放置したり、高温のものに近づけたりしない。
高温となった車内や、極端に温度が低い場所での使用や保管は、変形・変色・故障の原因になります。0℃～45℃の温度でご使用下さい。



落下や強い衝撃を与えない。
破損や故障の原因になります。



お手入れは、アルコール・ベンジン・シンナー等を使用しない。
変形や変色の原因になります。



ペースメーカーをご使用の場合は、医師にご相談の上で本製品をお使いください。



フロントカバーを持って、本体を持上げない。

フロントカバーがはずれ、本体が落下することがあります。



定期的なお手入れの実施

本書の記載内容に従い、必ず定期的なお手入れを実施してください。



下記の場所には設置しない。

- 「本体」の安定しない不安定な場所
- テレビ・ラジオ・コンピュータ等の電気製品の近く
(ノイズが入ったり、正常に動作しないことがあります。)

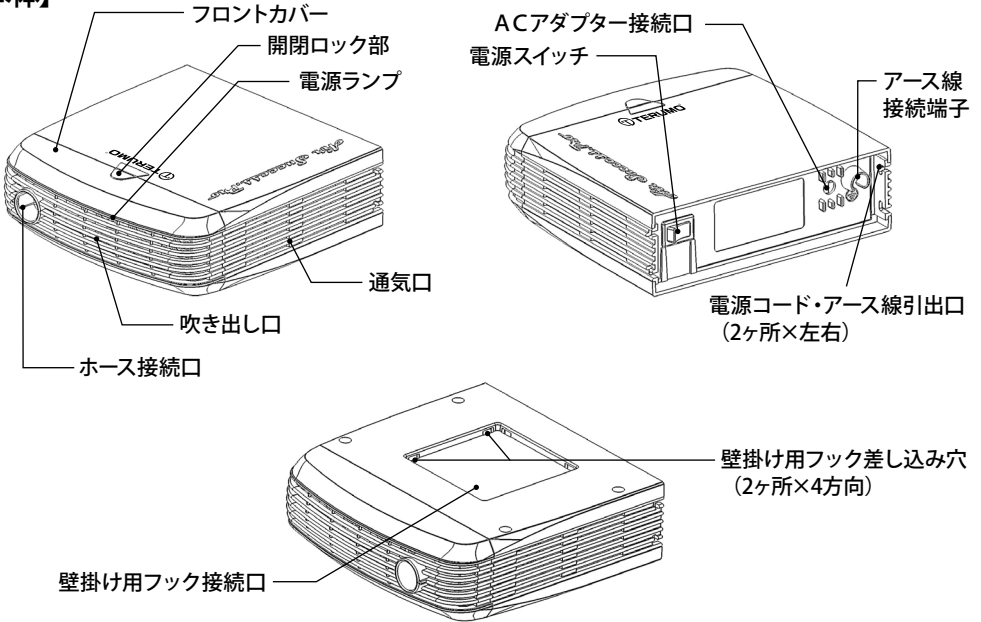


電源を切った直後は、「ACアダプターのDCプラグ」の金属部に触らない。

電極が過度に汚れていると、電極間の放電が悪くなり、内部回路に静電気を帯びることがあります。この場合、ACアダプター取り外しの際に「DCプラグの金属部」に触れると、ごくまれに“しびれ”を感じるがあります。

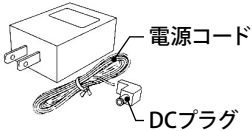
2. 各部名称及び内容物

【本体】



【付属品】

□ACアダプター

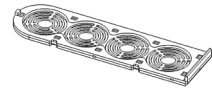


□アース線

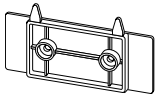


□電極プレート

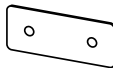
(本体フロントカバー内に取り付け済み)



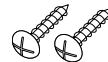
□壁掛け用フック



□両面テープ



□木ねじ(2本)



□ホースアタッチメント



□ホース

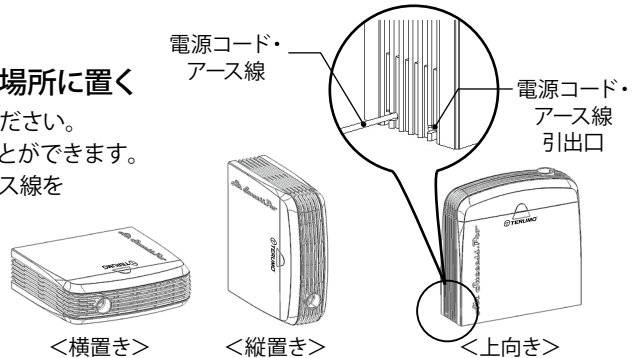


□取扱説明書・保証書(本書)

3. ご使用の準備

3-1. 本体をお部屋の水平な場所に置く

必ず平らで安定した場所に置いてください。
右図のように、どの姿勢でも置くことができます。
上向きの場合は、電源コード・アース線を
「電源コード・アース線引出口」
を通して設置します。

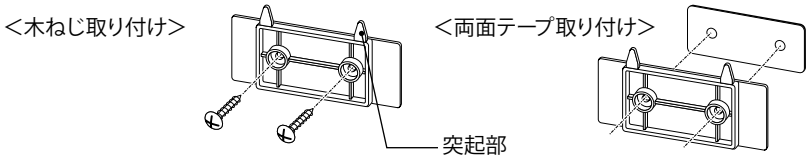


壁掛けで使うときは...

付属品の「壁掛け用フック」を使用します。

①「壁掛け用フック」を、付属の「木ねじ」又は「両面テープ」で取り付けます。

下図のように“突起部”を、必ず上向きで取り付けます。



⚠ 注意



「両面テープ」について

- ◇ 下記の項目の全てに合致する場合のみ使用する。(例：ゴミ箱側面)
両面テープは、施行方法、貼付面、温度等により接合力が大きく変化します。
極力「木ねじ」にて取り付けてください。
 - ・はがれて落下しても、人やペットにあたらない場所
 - ・はがれて落下しても、財産等に損害をあたえない場所
 - ・はがれて落下しても、本製品が破損しない高さ
- ◇ 平らで滑らかな面のみ用い、油分やほこりを良くを拭き取って貼りつけます。

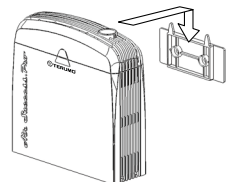


設置する前に壁などの強度を確認してください。
ベニア板、石膏ボード等への「木ねじ」での取り付けはしないでください。
強度等、不明な点がありましたら、専門業者にご相談ください。



「壁掛け用フック」の固定が、確実にされている事を確認してください。

- ②本体を「壁掛け用フック」に差し込む。
吹き出口を“上下左右”どのような向きにでも
差し込む事ができます。



<例：上向きでの差し込み>

⚠ 注意



- ◇ 「本体」の固定が、確実にされている事を確認してください。（「本体」と「壁掛け用フック」の接続が確実である事。）
- ◇ 不用意な接触等で「本体」が落下する恐れがあります。ご注意ください。
- ◇ 壁や家具の近くに置く場合、壁や家具に汚れが付着する事があります。

⚠ 警告



- ◇ 「水のかかる所」、「水蒸気のアたる所」、「湿度の高い所」に置かない。
- ◇ ペットを飼育している場合は、尿のかからない所で使用してください。
- ◇ 可燃性ガスが存在する所で使用しない。
- ◇ 「薬品の近く」、「油煙の多い場所」で使用しない。
- ◇ 「ほこりの多い場所」、「燃えやすい物の近く」には置かない。
- ◇ 屋外では使用しない。
- ◇ 吹出しを、直接人（ペット）や電気機器にあてない。

⚠ 注意



- ◇ 「本体」が安定しない“不安定な部位”には置かない。
- ◇ 「直射日光のアたる場所」や「高温となる物」の近くには置かない。
- ◇ テレビ・ラジオ・コンピュータ等の電気製品のそばには置かない。（ノイズが入ったり、正常に動作しない事があります。）

3-2. アースの接続

⚠ 警告



「アース線」の末端を、「ガス管」、「電話線用アース」、「避雷針」、「水道管や蛇口」等に接続しない。

水道管は埋設部分に電気を通さない腐食しにくいものが使用されており、電気を地面に逃がすことができないため、接地の代用にはなりません。ガス管は電気が流れると引火の恐れがありますので、絶対に接続しないでください。

⚠ 注意

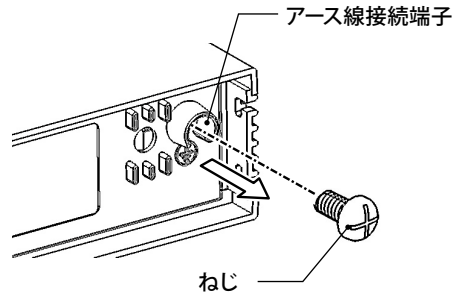


万が一、漏電した際の安全策としてアース線を接続した方が望ましいため、本製品にはアース線を付属しています。接続する場合は、建物に備え付けの接地専用端子に確実に接続してください。

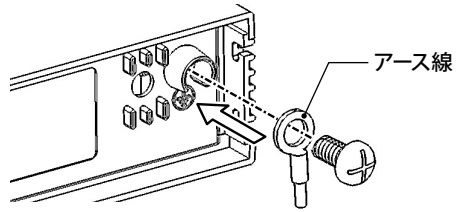
安全確保の観点から、水濡れや結露の可能性がある場所への設置は漏電等、故障の原因になり危険です。

付属品の「アース線」にてアース接続します。

- ① 本体背面の「アース線接続端子」から「ねじ」を外します。



- ②取り外した「ねじ」で、
付属品の「アース線」を接続します。



- ③「アース線」の末端を、ご家庭の「アース端子」に接続します。

3-3. ホースの接続 (ゴミ箱等の直接消臭の場合のみ)



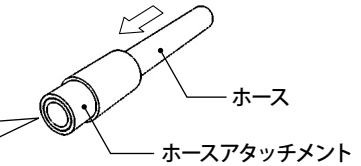
警告

「ホース」をくわえたり、直接吸い込まない。
「ホース」を差し込む空間 (吹き出し空間) が非常に狭い場合 (p2 『ご使用条件』の記載環境以下) に、永続的に使用すると、中の物質がオゾン酸化作用により変質・変性・劣化する可能性があります。
また、人体やペットへ危害を与える可能性があります。

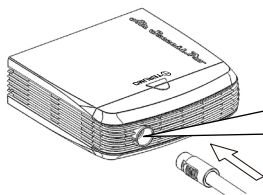
付属の「ホース」により、ゴミ箱内の悪臭も直接消臭する事ができます。

- ①「ホース」を、「ホースアタッチメント」に差し込みます。

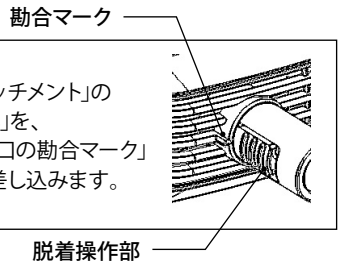
「ホースの端面」と
「アタッチメントの端面」を
合わせます。



- ②「ホースアタッチメント」を
「フロントカバーのホース接続口」
に差し込みます。



「ホースアタッチメント」の
「脱着操作部」を、
「ホース接続口の勘合マーク」
に合わせて差し込みます。

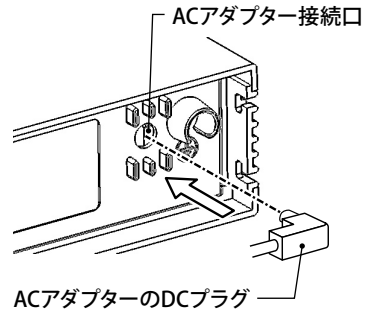


- ③取り外しは、「ホースアタッチメント」の「脱着操作部」を、押しながら引き抜きます。

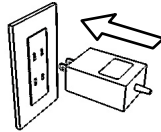
「ホース」の差込みは、「ホース」を「引っ掛けた時」
等に、本体が落下しないように抜けやすくしています。

3-4. ACアダプターの接続

- ①「ACアダプター」を「本体」に接続します。
「ACアダプター接続口」に「ACアダプターのDCプラグ」
を奥まで差し込みます。



- ②「ACアダプター」を家庭用
コンセントに接続します。
必ず「コンセント」の奥まで
差し込みます。



⚠ 注意



必ず付属の「ACアダプター」を使用してください。



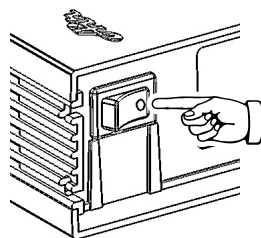
使用しない時は、「ACアダプター」をコンセントから抜いてください。

4. 操作方法

4-1. 運転方法

本体背面の「電源スイッチ」の“○印側”を押します。
電源が入ると、「フロントカバーの電源ランプ」が点灯します。

<電源オン>



⚠ 警告



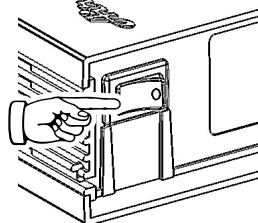
電源ランプが点灯しないときは使用しない。

電源ランプは長期間のご使用で、徐々に暗くなり視認が困難になる可能性があります。この場合、電源ランプが点灯していなくても本製品は動作をしている場合があります。ご使用をやめ、お買上げ販売店または総販売元へ修理を依頼してください。

4-2. 停止方法

本体背面の「電源スイッチ」の“○印の反対側”を押します。
電源が切れると、「フロントカバーの電源ランプ」が消灯します。

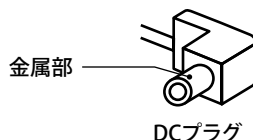
<電源オフ>



⚠ 注意



電源を切った直後は、「ACアダプターのDCプラグ」の金属部に触らない。
電極が過度に汚れていると、電極間の放電が悪くなり、内部回路に静電気を帯びることがあります。この場合、ACアダプター取り外しの際にDCプラグの金属部に触れると、ごくまれに“しびれ”を感じる場合があります。

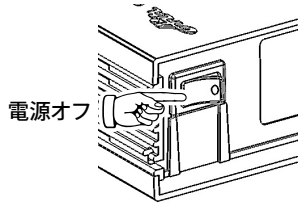


5. お手入れ

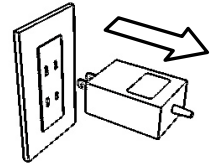
5-1. 電極のクリーニング

安全で快適なご使用のために、1週間に1度の割合で電極の清掃をおこなってください。

- ①「電源スイッチ」を押し、
電源を切ります。



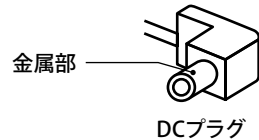
- ②「ACアダプター」をコンセントから抜きます。



⚠ 注意

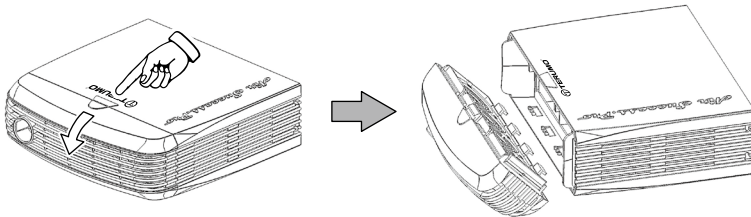


電源を切った直後は、「ACアダプターのDCプラグ」の金属部に触らない。電極が過度に汚れていると、電極間の放電が悪くなり、内部回路に静電気を帯びることがあります。この場合、ACアダプター取り外しの際にDCプラグの金属部に触れると、ごくまれに“しびれ”を感じる場合があります。

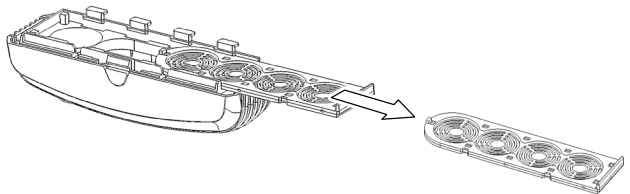


- ③「フロントカバー」の取り外し

「開閉ロック部」を押しながら、「フロントカバー」を下図のように回転させて取り外します。



- ④「電極プレート」を横へ
スライドさせて外します。

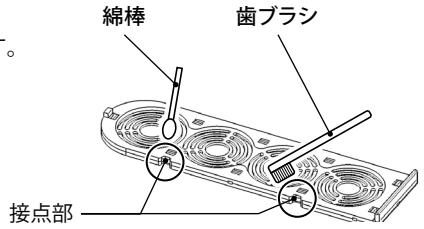


⑤「電極プレート」を乾拭きします。

汚れがひどい時は、中性洗剤等を用いて水洗いします。

洗剤が残らないよう良く水洗いしてください。

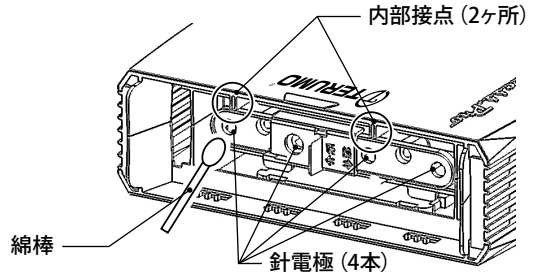
また、「接点部」を綿棒や歯ブラシ等を用いてクリーニングします。



⑥「針電極(4本)」と「内部接点(2ヶ所)」を綿棒等で乾拭きします。

この時、針電極でケガをしないように十分注意してください。

「針電極や内部接点」を、曲げないように注意してください。



注意

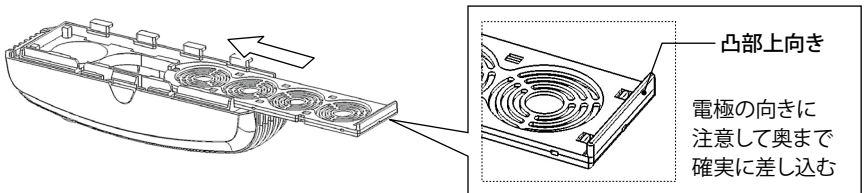
「内部接点」を曲げてしまうと、動作しなくなることがあります。

また、「針電極」を曲げてしまうと、除菌・消臭能力が低下することがあります。

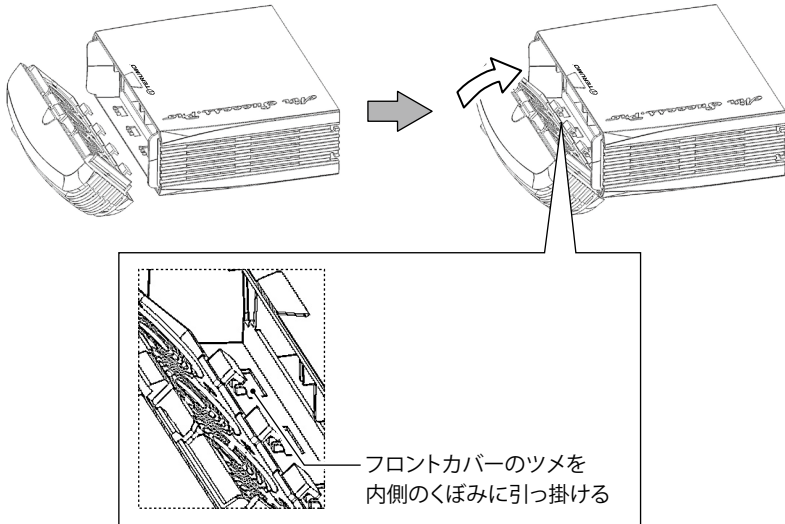
問題がある場合は、お買上げ販売店または総販売元までお問い合わせください。

⑦「電極プレート」を完全に乾燥させてから、

「フロントカバー」へ戻します。



- ⑧「フロントカバー」を「本体」へ取付けます。
「フロントカバー下のツメ」を本体内部に引っ掛けて、
下図のように回転させます。

**警告**

お手入れは、必ず電源を切り、「ACアダプター」をコンセントから外しておこなう。



電極プレートは、完全に乾燥させてから、「フロントカバー」へ戻す。



本体及び針電極は、水をかけたり、水洗いをしない。

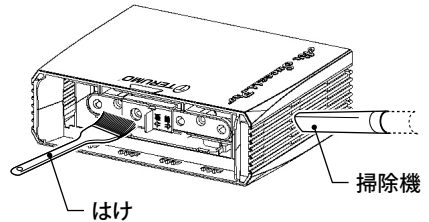
注意

お手入れの際、ケガをしないよう本体内部の針電極に注意する。

5-2. ほこり・汚れ等の除去

本体や AC アダプターにほこり等が付着すると、性能の低下だけでなく発火 や 漏電の危険があり大変危険です。定期的な（ほこり等の汚れがたまる前に）お手入れを、必ずおこなってください。

- ①電源を切り、「ACアダプター」をコンセントから抜きます。
（『5-1. 電極のクリーニング』参照）
- ②必要に応じて「フロントカバー」や「電極プレート」を外します。
取り外し方は、『5-1. 電極のクリーニング』を参照してください。
- ③はけや掃除機等を用いて「本体」内部や、「通気口」、「吹き出し口」に付着したほこり等の汚れを除去します。
針電極でケガをしないように十分注意してください。
「針電極や内部接点」を、曲げないように注意してください。
- ④「フロントカバー」や「電極プレート」を元にもどします。



警告



お手入れは、必ず電源を切り、「ACアダプター」をコンセントから外しておこなう。



本体及び針電極は、水をかけたり、水洗いをしない。

注意



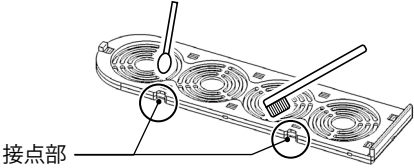
お手入れの際、ケガをしないよう本体内部の針電極に注意する。

5-3. 定期点検

長年のご使用の場合は点検を！

異常がなくても、お買上げ後 2～3年 たちましたら、安全のため点検をおすすめします。
点検費用については総販売元にご相談ください。

6. 故障かなと思ったら

症状	原因と対策
電源が入らない (電源ランプが点灯しない)	<p>電源コード (AC アダプター) が、正しく接続されていますか？ → 「本体」及び「コンセント」へ確実に接続します (『3-4. AC アダプターの接続』参照)。</p>
	<p>「電源スイッチ」が、オンになっていますか？ → 「電源スイッチ」の“○印側”を押します (『4-1. 運転方法』参照)。</p>
	<p>「電極プレート」が、「フロントカバー」に入っていますか？ → 「電極プレート」がないと、電源が入りません。 「電極プレート」を正しくセットします (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。(確実に奥まで挿入します)</p>
	<p>「フロントカバー」が、開いていませんか (きちんと閉じていますか)？ → 「フロントカバー」を、正しく閉じます (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・「電極プレート」の「接点部」が、汚れていませんか？ ・「電極プレート」と接する「本体側の内部接点」が、汚れていませんか？ <p>→ 「電極プレート」の「接点部」及び「本体側の内部接点」を、清掃します。(『5-1. 電極のクリーニング』参照)。</p> <div style="text-align: center;">  </div>
	<p>電源ランプの故障</p> <p>上記の項目に問題がなく、電源ランプ以外の動作にも問題がない場合 (正常に吹き出しがある) は、電源ランプの故障の可能性がります。</p> <p>使用をやめ、お買上げ販売店または総販売元へ修理を依頼してください。</p>
電極プレートが奥まで入らない。	<p>「電極プレート」の向きが、間違っていますか？ → 「電極プレート」には、セット (挿入) する向きがあります。正しい向きで挿入します (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。</p>

吹き出しが弱い 吹き出しがない (電源ランプは点灯している)	「針電極及び電極プレート」が、汚れていませんか？ →「電極」の清掃をします (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。
	「本体」の「通気口や吹き出し口」が、ふさがれていませんか？ →“異物の除去や本体の清掃”等をおこないます (『5-2. ほこり・汚れ等の除去』参照)。
動作中に異音がある (「ジリジリ」・「ザーザー」等)	「針電極及び電極プレート」が、汚れていませんか？ →「電極」の清掃をします (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。
においがする	動作中に若干のオゾンが発生します。 →正しい使用条件を守ってご使用ください (『ご使用条件』参照)。
ACアダプターの接点部で しびれを感じる	「針電極及び電極プレート」が、汚れていませんか？ →「電極」の清掃をします (『5-1. 電極のクリーニング』参照)。
	「アース線」を接続していますか？ →「アース線」を確実に接続します (『3-2. アースの接続』参照)。



電源を切った直後は、「ACアダプターのDCプラグ」の金属部に触れない。

電極が過度に汚れていると、内部回路に静電気を帯び、本症状が発生することがあります。「アース線」を接続することにより、本症状をなくすことができます。



7. 仕様

品名	テルモ エアークセス プロ
形式	AM-PA20W
本体外形寸法	幅 160mm × 高さ 50mm × 奥行き 165mm
本体重量	550g
電源	AC100V 50/60Hz (ACアダプターを使用)
消費電力	定格消費電力 3W 以下
本体材質	ABS 及び POM
用途	室内空間および、ゴミ箱等スポット消臭 (付属ホース使用)
消臭方式	コロナ放電によるイオン・オゾン放出
放電方式	多重リング極コロナ放電 (特許技術 MRD) テクノロジー
使用条件	(1) 本体 (吹き出し口およびホース出口) から 50cm 以上離れて使用すること。 (2) 室内のオゾン濃度を環境基準の 0.05ppm 以下に抑えるため、目安として 4.5 畳以上、高さ 2m 以上の空間で使用すること。
使用環境	使用周囲温度：0℃～45℃ 使用周囲湿度：90RH%以下 (結露／水濡れがないこと)

8. 保証とアフターサービス

保証書

保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」等の記入をご確認の上、販売店から受け取っていただき、よくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買上げ日より1年間です。消耗品の交換や、不適切なご使用による故障の場合は、保証期間内でも有料となります。詳しくは保証書をご覧ください。

修理をお申しつけられるとき

『6. 故障かなと思ったら』をお読みいただき、その上異常のある時は、以下の要領にて修理をご依頼ください。

《保証期間内》

製品に保証書を添えて、お買上げ販売店にご持参ください。

保証書の内容に基づき修理いたします。

《保証期間が過ぎているとき》

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品(※)の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

※製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理料金の仕組み

修理料金は、以下の内容で構成されています。

《技術料》

製品の故障診断、部品交換などの故障箇所の修理及び付帯作業にかかる費用です。

技術者の人件費、技術教育費、測定機器の設備費や、一般管理費などが含まれます。

《部品代》

修理に使用した部品の代金です。

その他、修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

《出張料》

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。(本製品の場合は、持込修理が原則となります)

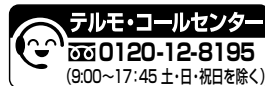
《送料》

郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをおこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

ご相談ならびにご不明な点は

修理及びアフターサービスに関するご相談ならびにご不明な点は、お買上げ販売店または下記の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。


お問い合わせ先



- 本書の内容を許可なく転載する事は禁止されております。
- 製品及び本書の記載内容は、改善及び仕様の変更等により、予告なく変更することがあります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買上げ販売店へお問い合わせください。

製品保証書

Air Success Pro
エアークセス プロ

型式	AM-PA20W		
お客様様	お名前		
	ご住所 〒	—	
	お電話番号	()	
※お買い上げ日 年 月 日		取扱販売店名、住所、電話番号	
保証期間 (お買い上げ日から) 本体 1年間			
総販売元	テルモ株式会社 〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-44-1 http://www.terumo.co.jp/		
製造元	株式会社片野工業 〒231-0824 神奈川県横浜市中区本牧三之谷 15-19		

お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には、本書記載内容により無料修理させていただきます。

- 修理は本書を添えて、お買い上げ販売店または総販売元へご相談ください。
- 製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送費などの実費を申し受けます。
- お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動の為に、記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。

<無料修理規定>

- 本書に呈示の保証期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の記載に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げの販売店、または弊社にて無料修理させていただきます。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げ販売店または総販売元へご相談ください。
なお、修理に際しては必ず本書をご提示ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理を依頼できない場合は、総販売元へご相談ください。
- 次の場合には保証期間内でも有料となります。
 - (1)本保証書のご提示がない場合。
 - (2)本保証書に、お買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、または字句を書き替えられた場合。
 - (3)使用上の誤り、不当な修理、分解、調整、改造による故障及びそれらが原因として生じた故障及び損傷。
 - (4)故障の原因が本製品以外にある場合。
 - (5)お買い上げ後の移動、輸送、落下、冠水、水濡れなどによる故障及び損傷。
 - (6)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、鼠害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - (7)一般家庭以外に使用された場合の故障及び損傷。
例)業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載等
 - (8)製造年月(機名シール)の変更及び取り外した製品。
 - (9)消耗部品(例えば、針電極)の交換。
 - (10)お客様のご要望により、出張修理を行う場合の出張料金。
 - (11)不当な分解が確認できた場合。
- 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only Japan.)
- 本保証書は、再発行しません。大切に保管してください。
※修理の内容は修理伝票に記載し、お渡しします。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについて、ご不明の場合はお買い上げ販売店または総販売元へお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。